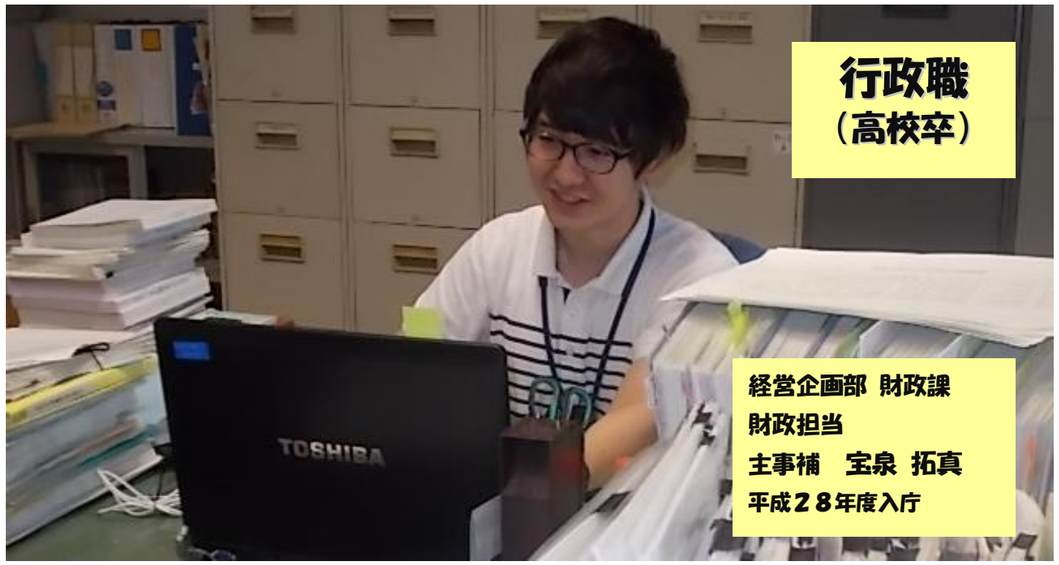


行政職
（高校卒）

経営企画部 財政課
財政担当
主事補　宝泉 拓真
平成２８年度入庁

■担当業務について

各自で担当している部の予算の編成・執行管理に関する業務が主な業務内容となります。その他にも地方方交付税の算定及び歳入に関する業務等を行っています。

■高校を卒業して就職しようと考えた理由、就職先として公務員を選んだ理由

元々公務員を志望しており、大学に進学することも考えました。しかし、高卒の公務員は卒業後数年間しか受けることが出来ない代わりに大卒とは別枠での試験となることから、大学に進学してから受験するより、高校を卒業してすぐ受験する方が多少競争率が低くなると考えました。また、現在は通信制等の大学もあることから、就職してからも大学へ通うことは出来ると考え、高校を卒業して就職をしようと考えました。就職先として市役所の公務員を選んだ理由としては、地域と密着した仕事をしたいと思っていたことや、市役所については３～４年毎で異動があるため、一つの業務をずっと行っているのではなく異動毎で新しい経験が出来ることに魅力を感じたことがあげられます。

ある１日のスケジュール

8:30　始業
担当内で当日のスケジュールについての打合せ

8:45　地方交付税の算定に係わる基礎数値を作成するための資料収集

11:00　予算の執行に関して他課の職員と打合せ

12:15　地下の食堂で昼食

13:00　午前中に収集した資料を基に基礎数値を作成

15:00　作成した基礎数値を最終確認し起案。その後今後の普通交付税算定のスケジュールを確認し、事前準備。

16:00　書類作成等の事務作業

17:00　退庁

ある１週間のスケジュール

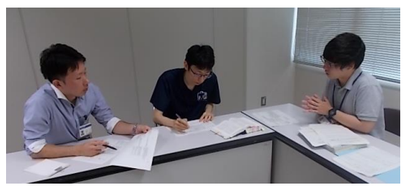
月
・課内で１週間のスケジュールを確認し、各担当業務の進捗状況を共有
午前　地方交付税の算定に係わる基礎数値の回答に向けて各課に照会
午後　午前中に各課へ照会した調査について、課内で得られる数値を入力

火
午前　県の補助金の事業計画書の作成について各課に照会
午後　補正予算について課内担当者と打合せ

水
午前　前日に打合せをした補正予算についての資料を作成し、その後上司へ説明
午後　書類作成等の事務作業

木
午前　月曜日に各課に行った照会の回答をとりまとめ、数値の確認を行う。
午後　午前中に確認した数値と課内で入力したデータとを結合させて県へ回答。その後、次回の同照会に向けた準備。

金
午前　火曜日に各課に行った照会の回答をとりまとめ、内容の確認を行う。
午後　午前中にとりまとめたものに、一部修正を加えて県へ回答。その後、来週からの業務スケジュールを確認。



他課と打合せ

掲示板に公告する様子

■公務員を選んでよかったと思う点、公務員の魅力だと感じる点

自分の性格上、多少飽きっぽい部分もあることから、前述したように３～４年毎の異動で新しい経験や知識を得ることが出来るということは良かったと思っています。魅力だと感じる点は、配属される部署にもよりますが、税関係の知識等、自分自身のこれからの生活に役立つ知識を得られる点です。

■綾瀬市の特徴、魅力だと感じる点

様々な市民の方々と関わることで、市民目線を意識しながら業務を行えるようになったのは、綾瀬市のような、市民との距離が近いコンパクトな自治体だからこその魅力の一つだと思います。その他、コンパクトな自治体であるからこそ職員数が比較的少数であり、職員一人一人がやりがいのある業務を任される点も自分としては魅力的なものだと感じています。

■就職活動中の皆さんに一言

高校を卒業して就職している職員も多く、みなさん様々な場所で幅広くお仕事されています。高校を卒業して働くということは多少不安な部分もあるかとは思いますが、綾瀬市には、職員がこれまでの経験を活かしつつ、お互いの業務をサポートしながら仕事をする雰囲気があり、新採用職員に対しても、優しく丁寧にサポートする空気があります。受験していただくみなさんも、入庁後に様々な出会いや経験をしていただき、いずれは共にサポートしあえるような関係になれればと思っています。